

ダイワ／フィデリティ北米株式ファンドーパラダイムシフトー 基準価額の下落について

2014年10月14日

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますので、お知らせいたします。

※ブル・ベア型投信、ETF(上場投資信託)を除く。

回次コード	10月14日 下落率5%以上のファンド	基準価額	前日比	前日比 騰落率
3849	ダイワ／フィデリティ北米株式ファンドーパラダイムシフトー	10,506 円	-568 円	-5.1%

※当日の収益分配金(税引前)支払い前の価額を用いて前日比騰落率を算出しています。

◆以下に主な基準価額変動要因となった市況環境について掲載します。

【市場動向】 ※フィデリティのコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

2014年10月9日(木)から13日(月)(米国時間)にかけての米国株式相場は、S&P 500種指数の騰落率で▲2.8%と下落しました(各終値、米ドルベース)。また、2014年10月10日(金)から14日(火)(日本時間)にかけての米ドル円為替相場は、0.7%の円高米ドル安となりました。

IMF(国際通貨基金)が、2015年の世界経済の成長率予想を下方修正し、ユーロ圏の景気後退リスクを指摘したことや、FRB(米国連邦準備制度理事会)が公表した議事録に世界的な経済成長減速と米ドル高が米国景気のリスク要因になりえるとの指摘があったことなどにより、市場センチメントが悪化し、株式市場の下落基調が続いています。加えて、世界的な景気の先行き懸念から原油価格が続落したことなどから、エネルギー株や資本財株が下落し、当ファンドの基準価額も下落しました。

次頁に主要経済指標の動きを掲載しています。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金を支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

【主要指標の動き】

市場動向（株価指標）

市場指数	直近値	騰落率
	10月13日	10月9日比
S&P 500種	1,874.74	▲2.8%

（出所）ブルームバーグのデータを基に大和投資信託が作成

市場動向（為替、対円）

市場指数	直近値	騰落率
	10月14日	10月10日比
米ドル	107.08	▲0.7%

※為替の騰落率は、投資信託協会が指定した金融機関によるわが国の対顧客電信売買相場の仲値を採用し、算出しています。

以上

ダイワ／フィデリティ北米株式ファンド – パラダイムシフト–

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

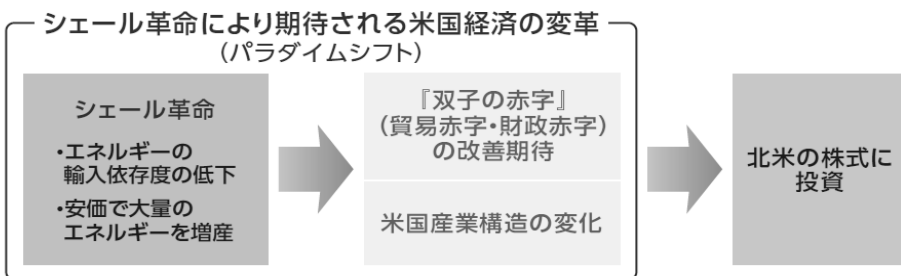
- 米国経済変革の恩恵を受ける北米の株式に投資し、値上がり益を追求することにより、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. 米国経済変革の恩恵を受ける北米の株式に投資します。

- ◆ シェール革命の経済波及効果から期待される米国経済の変革に着目し、北米の金融商品取引所に上場されている株式に投資します。

(注1) 「北米」… 米国およびカナダをいいます。「株式」… DR（預託証券）を含みます。
(注2) 北米以外の金融商品取引所に上場されている株式に投資することもあります。



2. 株式の運用は、フィデリティがボトムアップ・アプローチを重視して行ないます。
3. 当ファンドは、複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。
投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、北米等の株式に投資します。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「集中投資のリスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※一銘柄当たりの組入比率が高くなる場合があります。

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ダイワ／フィデリティ北米株式ファンド ーパラダイムシフトー

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	販売会社が別に定めるものとします。 購入時の申込手数料の料率の上限は 3.24%（税抜 3.0%）です。
信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用 （信託報酬）	毎日、信託財産の純資産総額に対して年率 1.215%（税抜 1.125%） ※運用管理費用は、毎計算期間の最初の 6 か月終了日（休業日の場合翌営業日）および毎 計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。
投資対象とする投資信託証券	年率 0.66852%（税抜 0.619%）
実質的に負担する運用管理費用	年率 1.88352%（税込）程度
その他の費用・ 手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、 資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、 上限額等を示すことができません。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

販売会社：

大和証券
Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用：

大和投資信託
Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会